

本市におけるコミュニティ・スクールの取組状況

1 現状（令和4年8月1日現在）

（1）設置状況

○学校運営協議会設置校 ※2中学校区

学校運営協議会委員として淀江中学校区、尚徳中学校区で合わせて77名に委嘱した。学校運営協議会を本年度、両中学校区で年間3～4回を予定し、第1回目は開催済みである。熟議を通して、地域と学校で育てたい子ども像を共有し、無理なくできることから始める取組を少しずつ前進させようと試行錯誤している。

○推進協議会（準備会）設置校 ※2中学校区

準備会委員として、東山中学校区、弓ヶ浜中学校区で合わせて29名に委嘱した。推進協議会（準備会）を年間3～5回（1回目と4回目を合同開催）予定し、第1回目と2回目を開催済みである。今後、準備会ごとに学校や地域の実態をもとにめざす子ども像を共有し、学校運営協議会委員、地域学校協働活動推進員の人選を行う予定である。

○学校運営協議会未設置の学校について ※7中学校区

令和5年4月に、学校運営協議会未設置の学校全てに、コミュニティ・スクール推進協議会（準備会）を設置し、以降、準備が整ったところから、学校運営協議会を設置する予定である。

（2）活動状況 ※一部紹介

[淀江中学校区]

- ・中学校区 淀江駅清掃を合同開催
- ・淀江中学校 淀江町一周名水めぐりロング・ウォーク（2年生）
- ・淀江小学校 校庭の芝生化、総合的な学習「淀江の町探検隊」（3年生）など

[尚徳中学校区]

- ・尚徳中学校 総合的な学習 校区スタンプラリー（1年生）
「未来に誇れる尚徳」をテーマに地域の方へ提案（2年生）
- ・尚徳小学校 遠足の見守り、田植え、芋苗植え、花植え（和みロード）、裁縫授業のボランティアなど
- ・五千石小学校 読み聞かせ、遠足の見守り、田植え、芋の苗植え、調理実習見守りなど
- ・成実小学校 読み聞かせ、遠足の見守り、花植え、平和教育（修学旅行前に実施）など

（3）市民等への周知の状況

[令和3年度]

令和3年10月28日（木）

「米子市版コミュニティ・スクール推進協議会及び研修会」

講師 後藤 弥 伯耆町元教育長

令和3年12月24日（金）

「米子市地域とともにある学校づくり研修会」（オンライン研修）

講師 岡山大学大学院 熊谷 慎之輔 教授

※啓発のために各公民館や公民館社会教育講座、各自治会長会等で説明会を実施。

[令和4年度]

令和4年8月2日(火)

「米子市版コミュニティ・スクール推進フォーラム」

講師 西 祐樹 氏(福岡県春日市財政課) 文部科学省 CS マイスター

令和4年10月14日(金)

「米子市版コミュニティ・スクール推進研修会(仮)」(予定)

講師 竹原 和泉 氏(特定非営利活動法人まちと学校のみらい代表理事)

文部科学省 CS マイスター

※啓発のために各公民館や公民館社会教育講座、各自治会長会等で説明会を実施。

※広報よなご7月号で、「コミュニティ・スクールを推進します」を掲載。

2 課題

- 学校・家庭・地域が、育てたい子どもの姿やそれぞれの課題等を共有し、地域で子どもを育てる気運を高め、教師がゆとりをもって、子どもと向き合うことができる組織的な体制を徐々に整備していく必要がある。
- 各学校で学校運営協議会を設置する場合、中学校の学校運営協議会委員が小学校と重なることが多く、会の日時等を調整する必要がある。
- 学校運営協議会の人選が、これまでお世話になっていた学校評議員等で構成されることが多く、地域の一部の方が活動している。今後、地域の様々な人材や資源と結びつけるために各地域でつながりを徐々に広げていく必要がある。
- 米子市全体、教職員への啓発を今後もあらゆる機会をとらえて行っていく必要がある。

参考資料1 「米子市版コミュニティ・スクール設置スケジュール」

参考資料2 「米子市版コミュニティ・スクール推進ビジョン」